



一緒に作る、オーダー家具。

# YUUKI FURNITURE WORKS BOOK

34 order made stories



## はじめまして、 オーダー家具のユウキです。

---

私たちは、お客さまご要望のオーダー家具を、全国の優秀な家具職人と共に、フック1個から高精度の家具まで1つ1つ大切に作らせて頂いております。

今後もお客さまのいかなるご要望にもお答え出来るよう努力するとともに、高い品質の商品を低価格で提供できる努力をしていきたいと考えております。

この冊子にて、ユウキの家具とユウキについて少しでもご理解頂ければ幸いです。どうぞごゆっくりご覧下さいませ。

スタッフ一同





---

## 建築業界と家具業界が 手を組むことで より価値の高い住まいを。

---

私と家具業界との縁が30年になりました。

その間、さまざまなお客さまのご要望に応えられるよう努力して参りました。その過程の中で、全国の多くの職人たち、建築関係の方々や小売店の方々と出会い、その度家具や家具業界について議論を交わして参りました。

その結果、私が感じていることは、建築業界と家具業界が手を組めば、同予算でもよりハイレベルな空間ができるということです。互いが垣根を超え、協力し

合うことで「価値の高い住まい」と「住まいに溶け込むオーダーメイド家具」をお客さまに提供していきたいと考えております。

ユウキでは家具はもちろんのこと、建具や巾木・廻縁などのいかなる建築部材もすべてオーダーで製作することが出来ます。プランニングや建築設計の段階から参加させていただければ、より幅広いプランニングのお手伝いをさせて頂けるかと思います。

どうぞよろしくお願い致します。





---

## 全国の優秀な職人によって ユウキの家具は 支えられています。

---

ユウキは北海道旭川を中心に、全国各地の職人仲間と共にオーダー家具を製作しております。技能オリンピックで日本一になった職人、全国でも稀な本磨き鏡面塗装の技を持つ職人など、多くの優秀な職人によってユウキの家具は支えられています。

しかし、更なる技術向上を目指せるよう互いに努力を重ねております。良き「技」を持っていても披露する「場」がなくては、技術は低下し、継承もされていか

ないと考え、私たちは「技」を披露する「場」を作る努力をし、職人にはその「場」で思う存分「技」を披露する。そのことが職人の励みになり、その結果、商品の質の向上や技術の継承・後継者の育成へも繋がっていくと信じております。

これからも、互いに支え合いながら家具を製作していくことで、1人でも多くの消費者の方々に、丹精込めて作った家具の良さを伝えていきたいと思ひます。

## 目 次

はじめましてユウキです	01
建築業界と家具業界	03
職人とユウキ	05
収納家具 CABINET COLLECTION	07   15
ユウキの目指す処	16
キッチン・洗面 KITCHIN & WASHSTAND COLLECTION	17   21
家具が生まれる場所	22
トータルプラン TOTAL PLAN COLLECTION	23   29
ユウキと木材	30
テーブル TABLE COLLECTION	31   35
お客さまと共に	36
色いろ ANOTHER WORKS COLLECTION	37   41
ショールーム案内	42

## 概 要

### 寸法

カタログ記載寸法はW(幅)×D(奥行)×H(高)の順で掲載されていて、単位はすべてmmで表示しています。

### 仕様

当カタログの掲載写真と実際の商品は印刷の関係上、多少異なって見える場合がございますので、予めご了承下さい。

### 素材

基本的にどんな素材でも、承ることが出来ますが、天然木をもっとも得意としております。

### 納期

納期に関しましては、通常発注を頂いてから1ヶ月を目安に製作させて頂いておりますが、状況や家具の仕様によって前後することがございます。納期が短い場合でも最大限努力致しますので、その都度ご相談下さい。

### 保証

基本的には、商品の欠陥により発生した不具合等に関しては無償で対処及び修理をさせていただきます。しかし、湿気や時間が経過した影響での不具合に関しては費用を頂くがございますので、予めご了承下さい。

### 価格

価格はその時々々の材料の価格などにより多少変動するため、当カタログでの掲載は控えさせて頂いております。そのためご依頼された際、その都度お見積りを取らせて頂いております。

### 表の見方

各ページに記載されている下記の表は、当社が独自で価格・サイズ・素材・仕様などを加味した上で商品のグレードを評価させていただきました。

右にいくにつれて評価が高いという  
見方になっております。

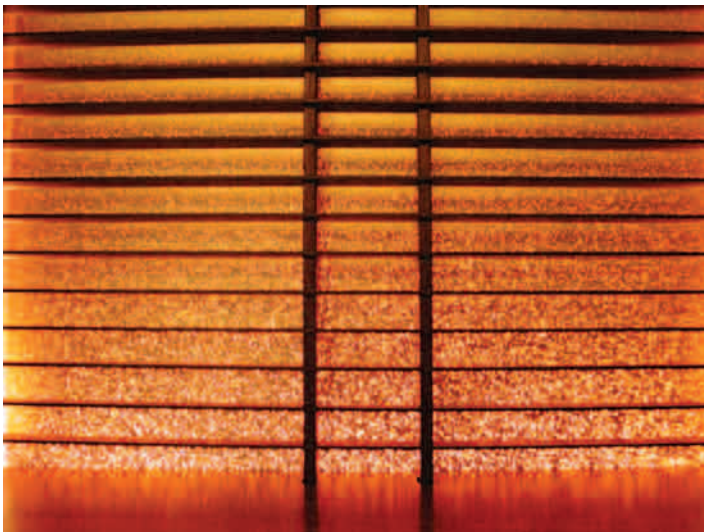
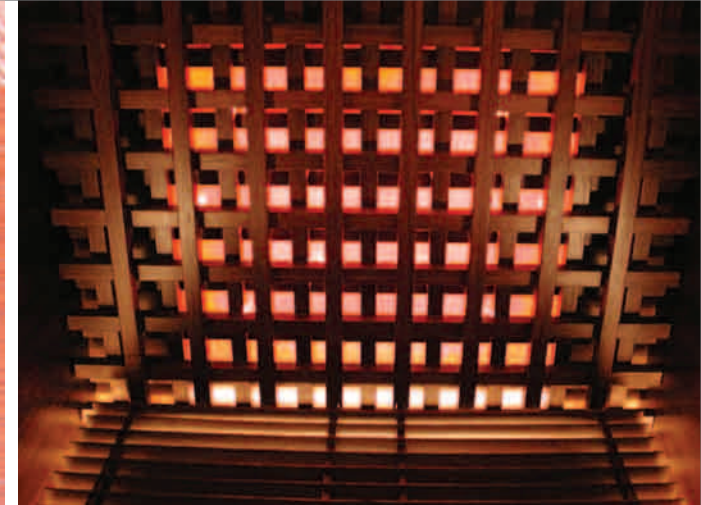
目安としてご参考までにご覧下さい。



# 收納家具

CABINET COLLECTION





ウォールナット材

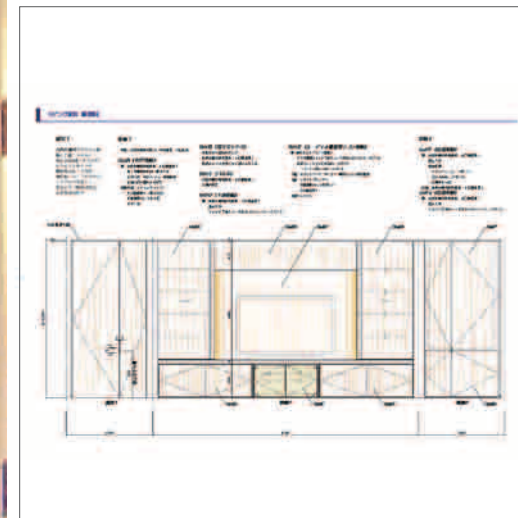
W3500×D550×H2550

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ●  
LOW HIGH

家具に日本建築の要素を凝縮して設計致しました。そのため、10ヶ月もの時間を設計に要しました。  
愛着を持っていただける家具にするため「仏壇に金具を使わない」・「婦人をイメージした可愛らしくも繊細な椅子」・「光の演出」など、細やかな配慮をほどこしております。

## 和室収納家具

Japanese room cabinet



## リビングボード

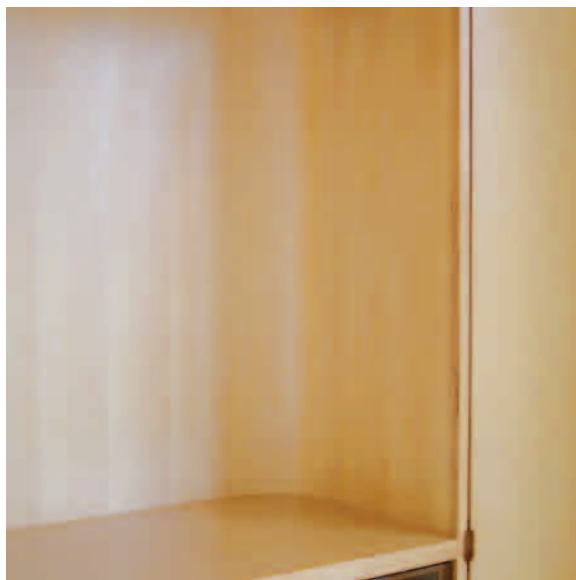
Living board

建設会社社長宅の間口が約7mあるリビングボードです。テレビ収納の背板は自然な光と影を演出するため、カーブを描いています。プロの厳しい要望に応えるべく、材料を選定し、技能オリンピック日本一の吉田が製作致しました。

ウォールナット材

W6900×D900×H2500

○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH



ハードメープル材

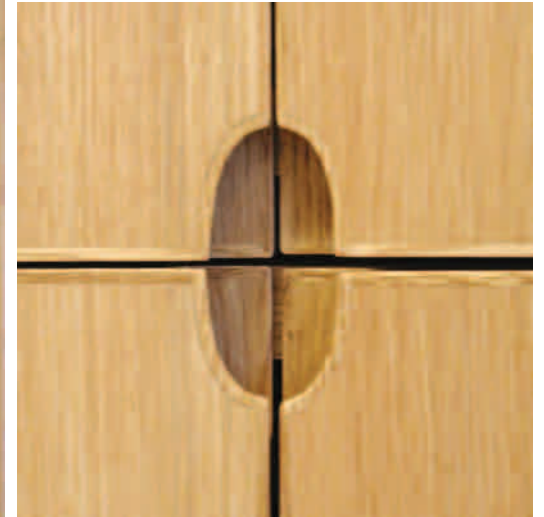
W2600×D500×H2500

○ ○ ○ ○ ○ ● ● ○ ○  
LOW HIGH

背板のコーナーをRにすることで不自然な影を失くし、ゆったりとした風格が生まれるよう、心がけました。上部扉はツマミや取っ手を付けず、扉の目地割のみで全体のアクセントと致しました。また、引き手部分は天板と合わせて意匠にすることで、よりすっきりとした印象になることを狙いました。

## リビングボード

Living board



## 仏壇収納

Buddhist altar cabinet

長年大切に使用された仏壇を収納する為の家具です。  
住宅のインテリアに合わせるため、外観はシンプルで  
すが、引手と目地割をアクセントに致しました。  
扉引手の縁となる無垢材の加工は、職人が手間と時間  
を掛けて丁寧に仕上げました。(写真右下・右上)

ナラ材

W800×D600×H1700

○ ○ ○ ● ● ○ ○ ○ ○  
LOW HIGH



バーチ材

○ ○ ○ ○ ○ ● ● ○ ○  
LOW HIGH

杖を必要とする方のための玄関ホールです。  
使い方は、まず下駄箱天板の手摺を兼ねた溝に手をかけ、次に一段低くなったベンチ収納に腰を掛けて靴を脱ぎます。そのまま横に滑り、縦の手摺を持って腰を上げ、横の手摺に沿って歩いて頂くようになっております。

## 玄関収納・手摺

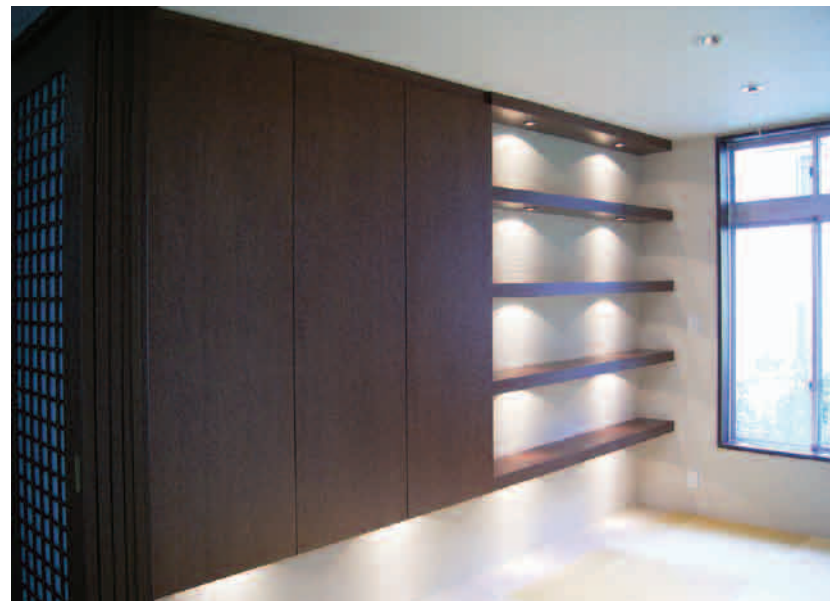
Entrance cabinet & Handrail



TVボード  
TV board

バーチ材  
W2000×D650×H2450

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH



リビングボード  
Living board

ウォールナット材  
W3500×D900×H2400

○ ○ ○ ○ ○ ● ● ● ○ ○  
LOW HIGH



TVボード  
TV board

ビーチ材  
W1800×D500×H480

○ ● ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○  
LOW HIGH



カウンター収納  
Counter cabinet

メープル材  
W2700×D300×H1000

○ ● ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○  
LOW HIGH



壁面収納  
Wall cabinet

単色白ポリ板  
W4050×D480×H2600

●●●○○○○○○○  
LOW HIGH



TVボード  
TV board

くるみ材  
W1975×D500×H2450

○○●●○○○○○  
LOW HIGH



壁面収納  
Wall cabinet

ナラ材  
W2500×D450×H2400


○○●●○○○○○  
LOW HIGH



AVボード  
AV board

ナラ材  
W4000×D900×H800

○○○○●●○○○  
LOW HIGH



「いい仕事をさせるには京都の職人を使え」と聞いたことがあります。以前はなんとなく見学していた京都ですが、最近、お寺や店舗をじっくり観察していると、いたるところに先人たちの技術を競った跡が見えるようになってきました。「どうだ、俺の技が見抜けるか、見抜けるんだったら見抜いてみろ」と言っているように感じます。1つ1つの技を研究し解明して回ると、先人たちの技術の高さ・情熱が伝わってきて学ぶことが多くあります。

ユウキの家具も先人に学び、先人の技術に負けないような家具作りを目指していきたいです。

## ユウキの目指す処

# キ ッ チ ン & 洗 面 台

---

KITCHIN & WASHSTAND COLLECTION



## アイランドキッチン

Island kitchen

自然素材の家具に囲まれて生活がしたいというお客様からのご依頼でした。全てタモの無垢材で製作し、白とナチュラル色を基調にして、仕上げました。

シンク タモ材  
W1970×D765×H1100

ガス台 タモ材  
W3460×D655×H1350

○ ○ ○ ○ ○ ● ● ● ●  
LOW HIGH



ステンレス

W1920×D1000×H850

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH

一般家庭のキッチンでステンレスキッチンを設置したいというご要望でした。業務用キッチンだとサイズや設備機器の関係で設置することが出来なかったのが、全て特注で製作致しました。

## ステンレスキッチン

Stainless steel kitchen



## キッチン収納テーブル

Dining table & Kitchen cabinet

テーブルに座った時にキッチンが見えない事と、5人が座れる事という2点がご要望でした。テーブルの甲板を斜めにする事で、5人が座ってもゆったりとでき、キッチン側に収納パネルを設けることをご要望にお答えしました。

収納  
外部 - ナラ材、内部 - シナ材

W1800×D1500×H1100

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH



## カウンター&テーブル

Kitchen counter & Table

システムキッチンの背中に造り付けたカウンター収納で、テーブルと同素材で製作致しました。カウンター及び収納とも、以前製作したものをコストをより抑えて製作出来るよう改良して製作させて頂きました。

収納・テーブル  
ハードメーブル材

W2700×D350×H1100

○ ○ ○ ○ ● ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○  
LOW HIGH



## 洗面所窓枠

Window frame

既存の窓に照明付きの窓枠を設置したいというご要望でした。正確な現場実測のもとほとんど組まれた状態のものを取り付けました。本体の裏側では現状の枠に合うように複雑な構造になっています。

ナラ材

W1200×D170×H970

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH



一期工事



二期工事

## 洗面台

Washstand

後々作り足せる事というご要望で製作致しました。まず一期工事で左写真、二期工事で右写真のように完成させました。二期工事で天板を伸ばす際は集成材の1本1本の幅を測り、一期で製作した天板とぴったり合う様に製作致しました。

ナラ材

W790×D570×H800

→W900×D350×H800(追加分)

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH

# 家具が生まれる場所

ユウキが求める家具を製作出来る職人を探すため、10年ほど前に日本全国の職人を訪ね歩きました。しかし、全国の家具産地を何度も周ったにも関わらず、どういう訳か行き着く先はいつも旭川の職人でした。

旭川の職人の、粘り強く丁寧な仕事をする姿勢に惹かれ、旭川の職人とともに家具を製作する機会が増えていきました。また、作業を分業化している産地が多い中、旭川は1つの工場で一貫して完成まで行っているため、「家具の精度を保てること」「細かい確認等が密に行えること」という2点は、ユウキにとって大切なポイントでした。

こんな所縁があり、今でも旭川の職人を中心に、家具作りに励んでおります。

# トータルプランニング

TOTAL PLANING COLLECTION



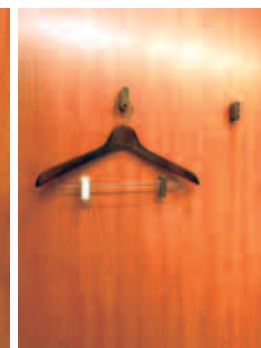
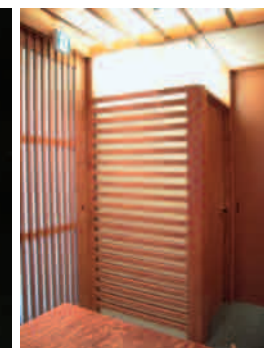
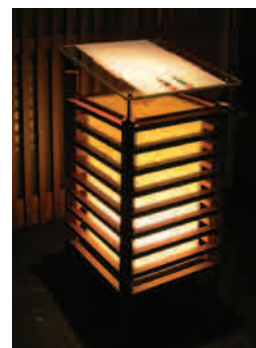
## 日本料理店トータルプラン

Restaurant interior Total plan



#### カウンターの作業風景

奥が職人の小原吉文。手前が当社社長です。  
オーナーさんの人柄の良さもあり、3ヶ月  
充実し、思い出に残る仕事となりました。



#### 施工内容

カウンター-ブビンガ無垢材  
テーブル-ブビンガ無垢材  
椅子-サクラ材、建具-タモ無垢材  
収納、下駄箱、ベンチ、手摺り、フック  
床-御影石工事、壁・天井-クロス工事

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ●  
LOW HIGH

日本料理店の内装を一からすべて任せて頂きました。  
全体のテーマとしては「日本料理店としての格を損な  
わないこと」・「新しい気持ちを感じながら楽しく食べ  
られるように、若々しさと華やかさを出す」という2  
点でした。

オーナー様より「製作姿が見たいので店内で製作して  
もらえないかと？」とのご希望があり、間口6mの大き  
な一枚板カウンターを、店の前の道を通行止めにしな  
がら搬入し、現場で当社の職人が店内で製作致しまし  
た。店内のシンボルに相応しい存在感を放っています。



## 社長室トータルプラン

President's office Total plan

リフォーム会社様の社長室です。  
社長室なので豪華にしてほしいというご要望だったので、本磨き鏡面塗装の家具を提案させて頂きました。  
通常の鏡面塗装は0.1mmから0.2mm厚程度ですが、この「本磨き鏡面塗装」は2.0mm厚程度あります。

パズアイメーブル  
本磨き鏡面塗装

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ●  
LOW HIGH



フローリング - オーク材  
 出入口扉・収納扉 - セン材

○ ○ ○ ● ● ○ ○ ○ ○  
 LOW HIGH

畳の和室からベッドが置ける寝室へのリフォームです。  
 畳を無垢のフローリングにして、押入は長押を取り払い天井までの収納と致しました。  
 和を意識した引手の形状や、障子を残すことでフローリングや壁面収納で有りながらも和のテイストが漂うモダンな空間になりました。

## 和室リフォーム Reform



# キッチンリフォーム

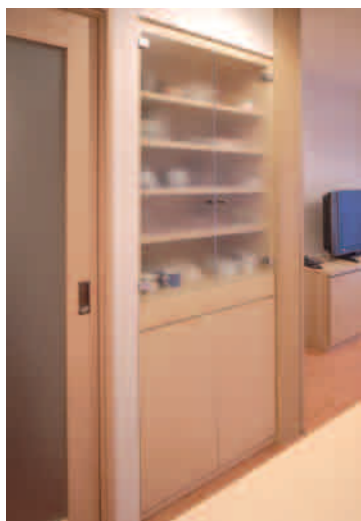
Kitchin Reform

技術者の方からのご依頼で、1:1.618...という黄金比を取り入れてほしいとのご要望だったので、カウンターの天板に取り入れて製作致しました。

また、奥様が和菓子をお作りになっていることから、作業しやすいように大きな作業カウンターと、大きな鍋類を収納するステンレスのラックを製作致しました。

カウンター - ナラ材  
収納 - 鏡面メラミン

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH



リビング収納 - タモ材  
 テーブル - ナラ材  
 下駄箱 - パーチ材  
 キッチン収納 - ポリ板  
 カウンター - メラミン

○ ○ ○ ○ ● ● ○ ○ ○  
 LOW HIGH

3世代が一緒にお住まいのお宅からのご依頼でした。  
 お孫さんがまだ小さく、活気があるお宅だったので、  
 明るく若々しいイメージのお部屋を提案させて頂きました。  
 そのため、部屋が重く見えないような家具の意匠や配置・色を心がけました。また、お子さまでも簡単に使える工夫を随所に施しています。

## リフォーム Reform

## ユウキと木材

ユウキの家具はほとんどを天然木で製作しています。周知の通り、木材は他の材料と違い、伐採され製品にされて尚生きているため、傷が付いても修復することが可能です。そのため、ユウキにも多くの修理依頼が寄せられ、時には大変希少な家具の修理を承ることもあります。

また、ご自宅に生えている樹木を伐採し、その木材を使って家具を作る。そんな依頼もございます。そのような依頼が来たときはこちらも楽しみながら、お客さまと一緒に家具を作らせて頂いております。

写真:左右共同じケヤキ材。左が古材で、右が古材を磨き直したものの。150年前に建てられた建築の床材として使用された古材を再利用し、家具にすることもございます。

# テ ー ブ ル

---

TABLE COLLECTION



## ダイニングテーブル

Dining table

設計事務所様からの依頼で製作致しました。一枚板に見えるよう、中央部は板目の材料で両側は柾目の材料を使用した三枚ハギのテーブルです。ご予算内で三枚ハギにすることが出来ました。

タモ材

W2000×D950×H700

○ ○ ○ ○ ○ ● ● ● ○  
LOW HIGH



シュリ桜材

W2000×D9000×H700

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH

天板はテーパーをかけ、浮かせることで軽快な仕上がりを狙いました。また、下から見上げても絵になるよう裏側の処理にも配慮致しました。  
足と貫のジョイントは木口を出すと塗装した際、異質な仕上がりになってしまうため、45°のトメ加工で仕上げております。

## ダイニングテーブル

Dining table



## 一枚板ダイニングテーブル

Dining table

こだわりの一品を作りたいとのご要望でした。  
使用した楠は独特の匂いがしますので、試しに  
サンプル材を部屋に置いて頂いた上で、使用致  
しました。

楠材

W2500×D1150×H720

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH



## サイドテーブル

Side table

ブビンガは、見る角度によって木目の表情が変  
わるおもしろみを持った木材です。しかし、木や  
せする（縮む）可能性もあるため、お客さまの了  
承の元、製作致しました。

ブビンガ材

W800×D540×H475

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW HIGH



## ダイニングテーブル

Dining table

テーブル天板の中心部にはウォールナットの象嵌をほどこしました。イスは一度試作を製作し、座り心地を確かめていただいてから本製作致しました。

パズアイメーブル材

W2100×D1000×H700

○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ● ●  
LOW HIGH



## くつろげるダイニングセット

Dining set

「みんなが集えるダイニングにしてほしい。」というご要望で製作したテーブルです。高さを600mmと低めに設定し、くつろぎやすい環境を作ることで、ご要望にお答え致しました。

ナラ材

W2400×D1200×H600

○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ● ●  
LOW HIGH

# お客さまと共に 色んな家具を 作ってまいりました。

ふと、振り返ってみると、多くのお客さまといろいろな家具を作ってきたなと実感します。その間、どんな依頼にも挑戦する気持ちを持ってやってまいりました。時には失敗もしながらやってまいりましたが、これからもお客さまと一緒に家具を作り上げていく会社を目指してまいります。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 4 |
| 2 | 5 |
| 3 | 6 |
1. 猫足テーブル: 職人の高い技術が必要とされる製品です。2. 鍋テーブル: 鍋を置いたときの食べやすさを心がけて製作しました。3. 舵テーブル: お手持ちの船の舵を使って、家具を作って欲しいというご要望でした。4. 動く恐竜: すべて木で出来たこの恐竜は、人の気配をセンサーで感じて動きます。5. 古材家具: 廃材を利用して製作したテーブルです。6. Rソファ: 壁の曲面に沿って製作したソファです。



色いろ

---

ANOTHER WORKS COLLECTION



## 仏壇

Buddhist alter

お手持ちの家具に合わせる事がご要望でした。  
ステージには阿弥陀如来像が置かれます。大勢で拝観  
される場合は屏風と像だけを外し、居間に移せる構造  
になっております。

タモ無垢材

W830×D455×H1050

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ●  
LOW HIGH

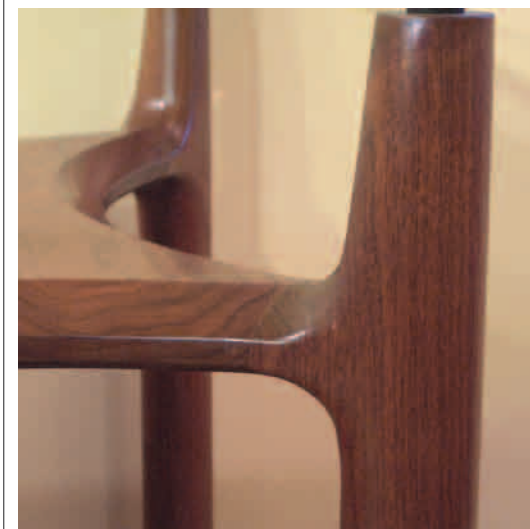


左 - ウォールナット無垢材  
右 - メーブル無垢材

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ●  
LOW HIGH

建売住宅のリビングドアで、建設会社様からのご依頼でした。扉厚65mmの重厚感あるドアです。中央部の8mm厚アクリルは四方框で支えてしまうと意匠が崩れてしまうと考え、左右の框のみで支えられる構造を考えました。

## リビングドア Living Door



## からくり家具

Mechanical furniture

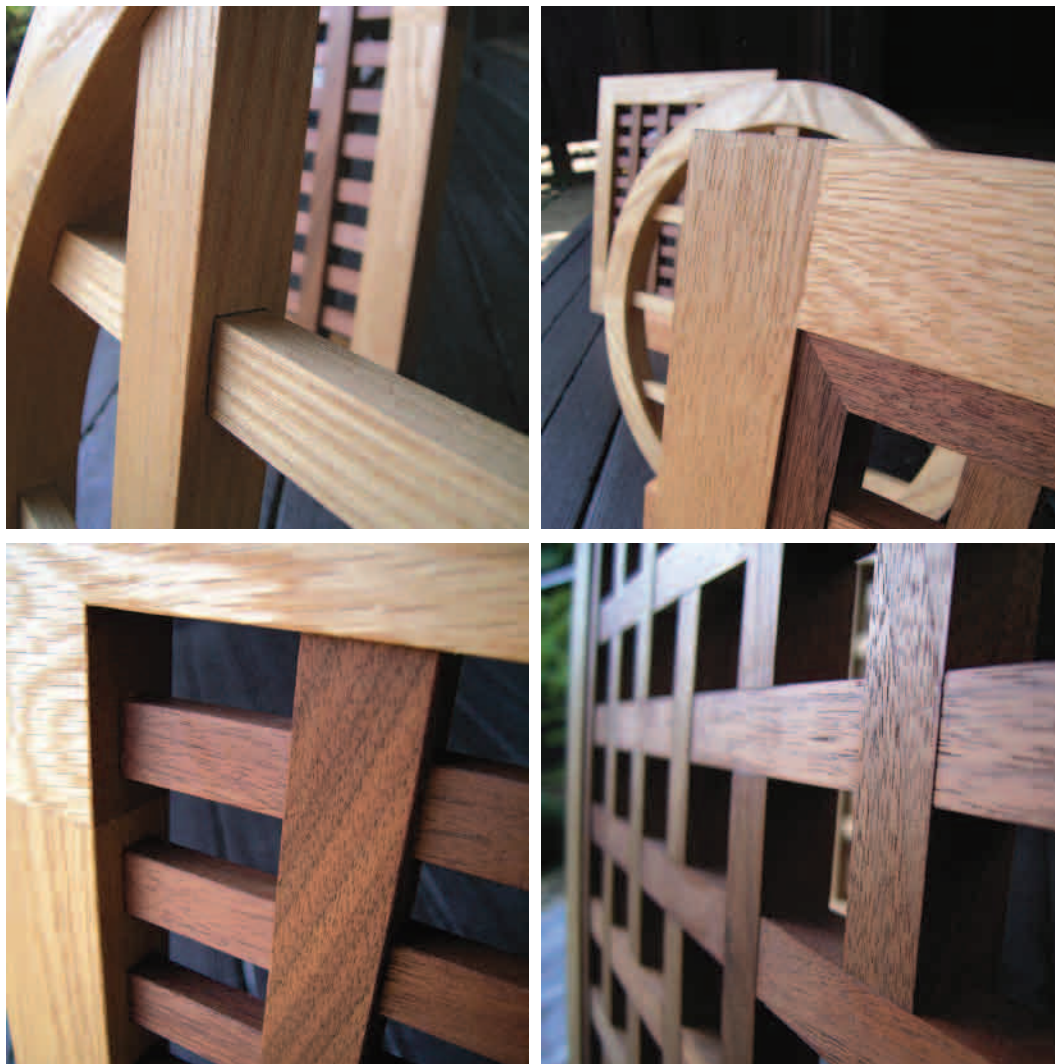
このチェストは、引き出しの中のどれか1つに仕組まれている「からくり」を見破ると、ひとりでに引き出しが出てくる仕組みになっております。

10年間・1000人に見破られたくない想いで製作し、2007.10月現在、約1年間で130人の挑戦者を退けております。みなさまの挑戦を楽しみにお待ちしております。

ウォールナット材

W1500×D650×H800

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ●  
LOW PRICE HIGH




ナラ材、ウォールナット材

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● ●  
LOW PRICE HIGH

中央部の格子をどのように組んであるか、わかわない  
ように製作したオリジナルの建具です。  
向かって右の建具は偶然にも左甚五郎が製作したもの  
と同様の構造を持ったものです。  
家具の扉や室内ドア、パーティションなどとしてご使用  
頂くことが出来ます。

おもしろ建具  
Interesting wonder door

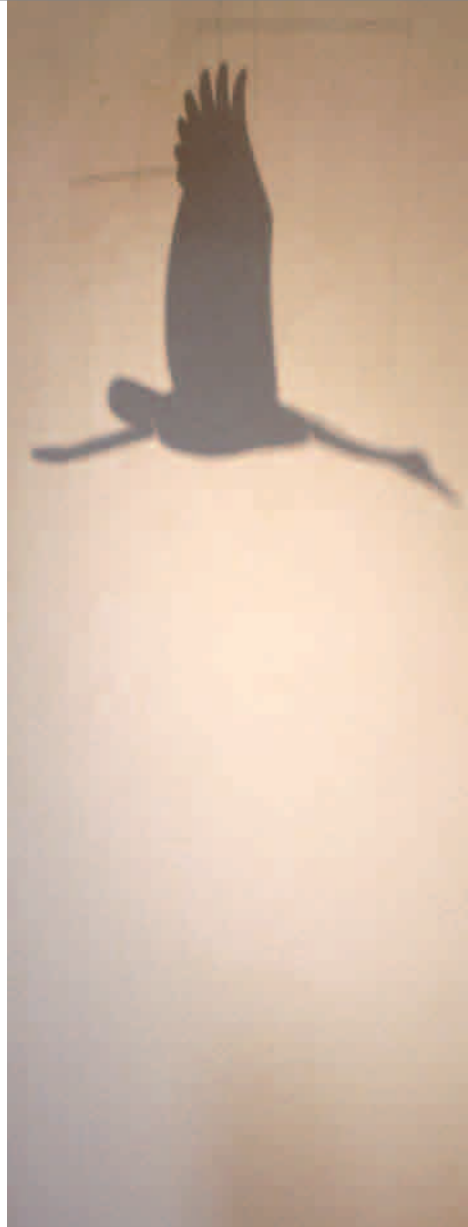


## まずはショールームに お越し下さいませ。

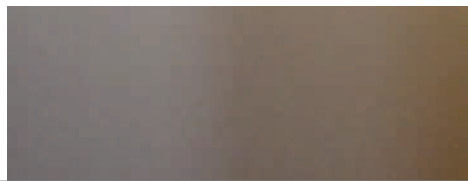
当社ショールームは、港北ニュータウン住宅街の奥地にある一般住宅のため、通りすがりのお客さまは年間ほとんどいらっしゃいません。ところが、何かのご縁で1度ご来社頂くと、クセになるのか何度も足を運んで下さいます。

ショールームには、ちょっと物めずらしい小物や家具が展示してあり、それらをご覧頂ければ当社の精度や姿勢をご理解頂けるかと思えます。皆様のご来社を心よりお待ちしております。





Design : SATOSHI MOGI  
Text : MITSUO OBARA  
Furniture Design : SHINICHIROH CHIBA  
Special Thanks : Miracle Deluxe / TOKUYA NARUSE  
Printing : INUUNIQ CO.,LTD.





1つ1つの出会いを大切に。  
<http://www.t-yuuki.co.jp>